

3年生だより

ぐんぐん



【学校教育目標】

未来に向かって「かがやけ」内房の子

か)んがえてつたえます が)んばってやりぬきます や)さしくします け)んこうになります

富士宮市立内房小学校
第3学年

R4. 1. 28 (金)

「大寒」は過ぎたものの、寒さはこれからが本番です。今年は、駐車場の水たまりも凍り付く寒い日が続いていますが、「子供は風の子」の通り、休み時間になると外に出て元気よく走り回っています。なわとびの練習では、どの子もめあてに向かって努力し、日々上達しています。

さて、寒さ本番のこの2月を乗り切ると、春はもうすぐそこです。残りの日々、3年生として身に付けなければならないことや学習のまとめがしっかりできるように励ましていきたいと思います。

☆2月の生活目標☆

思いやりの心で生活しよう

3年生

「ふわふわ言葉をたくさん使おう」



思いやりの心とは、温かい人間関係の源となる「人の気持ちを考えてどうしたらよいかを思いめぐらす心」のことです。

他人を思いやっても、言葉をかけたり、身振り手振りや表情で表現しなければ伝わりません。それぞれ、最初から身に付いているわけではなく、与えられたり身につけていくものです。

今月は、ふわふわ言葉を使って、友達にたくさん「ほめ言葉のシャワー」をかけてあげましょう。ふわふわ言葉にはどんな言葉があるのか、もう一度みんなで考えていきたいと思います。

2月校納金集金

・給食費 4,400円
・学年費 0円
・手数料 22円

合 計 4,422円

<振替日> 2月7日(月)

※前日までに、残高の確認をお願いします。

<授業参観>

2/9(水) 10:15~11:00
道徳「家のパソコンで」の授業を行います。マスク着用の上、温かい服装で御参観ください。

授業後、御家庭でも、インターネットを安全に使うための約束を話し合ってみてください。

◇1月の道徳より「わらじ作り」

【ね ら い】 どんな状況のときでも、自分の役割を自覚し、主体的に責任を果たそうとする。

【あらすじ】 二宮金次郎は病気の父の代わりに一生懸命働き、村人たちはその献身的な姿に感心した。力仕事が多分にできない分、金次郎はわらじを作り、村人たちに貢献し、感謝された。

★金次郎は、どんな気持ちでわらじを作ったのかな。

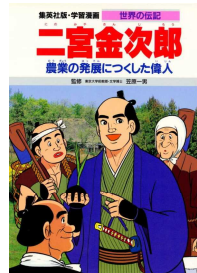
○大人の村人たちは、力があって仕事ができるけど、自分にはできないから、せめて自分にできることをやろう。

○村の人たちが、がんばって仕事しているから、わたしも何かやくにたてることをしよう。村の人たちのためにがんばろう。

★金次郎のしたことをどう思ったかな。

○自分にできることを精一杯やっていたから、とてもいいなと思った。

○村のために自分にできることを精一杯やって、村を守ろうとしていたことがやさしいと思った。



金次郎のように、自分にできそうなことを考えて、あきらめなくてやり通すこと、どんな大変な仕事でも、最後まで責任をもってやるのが大切ですね。